

# いまから未来へ

「いまから未来へ」の「いま」とは、時間の「今」と、この湧心館高校がある出水地域の昔の呼び名である「今」をかけて、この場所から未来へはばたくという意をこめて名づけました。

第7号  
2020/2/28 発行

## 小論文講演会

令和二年一月十六日、第一学習社から、長岡裕子先生を講師としてお招きし、二年生を対象に小論文講演会が行われました。「自分で考えて判断する能力」「コミュニケーション能力」を身に付けるために、小論文学習はとても有効であること、小論文を書くための考え方、志望理由書のポイント等をわかりやすく教えていただきました。今後、進学・就職試験で作文や小論文が課される



ことが多くなり、普段から社会の情勢に敏感になり、問題意識を持って生活することを意識しましょう。

## 卒業生による合格体験発表会

令和二年二月二十一日、三年生の代表者十四人が、進路活動を振り返りながら、これから進路目標に向けて進む一、二年生を前に発表を行いました。合格体験談と事前のアンケート調査のデータ報告も含め、自分達が行ってきた進路実現のための準備など、思い出しながら内容を考え、二月の家庭学習期間中に準備をしてきました。

これから進路選択を行う後輩達にひとつでも多くのアドバイスができる時間になりたいという三年生の気持ち溢れる合格体験発表会となり、一、二年生にとっても今やるべきことを考えるよい時間となりました。三年生のこの思いを引き継ぎ、進路実現に向けた新たなスタートを切りましょう。

## ライブプランニング授業

令和二年一月二十一日、株式会社ライセンスアカデミーの大内望未さんを講師としてお招きし、一年生を対象にライブプランニング授業を実施しました。さまざまな形式のグループワークを通してお互いにコミュニケーションをはかりながら、社会で自立する上で入がりに大事なかという現実を仮想体験することで、進路選択の重要性を確認できたようです。今後、自分の将来を真剣に考える過程の中で、今回学んだことをしっかり生かしましょう。



## 企業見学

令和二年二月二十日、二年生就職希望者三十一名が企業見学会に参加しました。

午前中は濱田重工株式会社、午後に井関農機株式会社を見学しました。実際に働いている人の様子を見て、お話を聞くことによって働くということを学ぶ良い機会になりました。生徒たちは、両企業が「プロ意識」を大切にし、責任感を持ってお客様が満足できるモノづくりをされているところを直接見て、今までとは違った視点から、「仕事」とはどういうものなのかを捉えることができたようです。今後の積極的な就職活動につなげていけるように一人一人がしっかり考えて取り組んでほしいと思います。

機械の精密な動きにとっても驚きました。人間の出る幕がほとんどなくて私たちの将来が少し怖いと感じました。機械に負けたくないよう頑張りたいです。(生徒感想)



興味関心があることについて職業を詳しく調べ、親とも話し合いながら相談もたくさんしていこうと思った。(2年女子)



## 感想

自分のしたいことを見つけ、早め早めに対策する時間を増やしたいと思う。進路指導室にも近いうちに行ってみようと思った。(1年男子)



あと2年もあるからいいではなく、2年しかないし、その2年をどう使っていくかが大切だと思った。もっと将来についてきちんと考えようと思った。(1年女子)

【3月主な進路行事について】  
3月9日(月) 後期課外終了  
※3月13日(金)に予定されていた進路ガイダンス・就職ガイダンスは、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から中止します。  
〔一月・二月を振り返って〕  
年が明けてからは特に就職関係の行事を充実させました。様々な進路行事を自分の糧にして目指す進路を実現できるよう頑張りました。進路指導室にもたくさん足を運んでください。